

男女共同参画推進室

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 tel. 078-803-5017 fax. 078-803-5285 分室 tel/fax. 078-803-5471

女性研究者養成システム改革加速「レボリューション!女性教員神戸スタイル」



理学研究科長
坂本 博

(さかもとひろし)

専門はRNAの分子生物学。京都大学理学部助手、神戸大学理学部助教授を経て2000年に神戸大学理学部教授。2006年からJSTさきがけ研究「RNAと生体機能」アドバイザー、2009年から理学研究科長。

理学研究科長の挨拶 理学研究科の取り組み



神戸大学がこれまで行ってきた男女共同参画推進活動が評価された結果でしょうか、平成22年度の科学技術振興調整費「女性研究者養成システム改革加速」プログラムに神戸大学が採択され、これを機に神戸大学の理系部局の女性教員比率の向上に向けた具体的な動きが始まったことは大変喜ばしいことだと思っています。理学研究科は理系部局としては比較的女性教員比率が高い方であるとは言え、まだまだ改善の余地があるのが現状です。理学系では上記プログラム期間中に5名の女性教員を採用する計画ですが、その先頭を切って平成23年1月1日付で生物学専攻に佐倉緑さんが講師として、続いて2月1日付で保井みなみさんが自然科学系先端融合研究環の惑星科学に関する重点研究チームの助教として着任されました。また、4月1日付で化学専攻の准教授1名が着任されることが決まっています。今後数年間でさらに2名の女性教員が採用される予定ですが、これらの新しく採用された方々を含めた女性教員の皆さんが理学部・理学研究科の教育研究において活発に活動され、在籍する多くの女子学生のロールモデルとなることによって、教員全体の男女共同参画推進に対するポジティブな意識がなお一層高まることを期待しているところです。



神戸大学の女性教員の比率について男女共同参画推進室ホームページのデータ集に掲載しました。19年度から22年度にかけて、全体の女性教員比率は増加の傾向にあります。

これまで、樹木萎凋病の発病メカニズムや、里山の健康管理について研究してきました。詳細は <http://www.2kobe-u.ac.jp/~kurodak/> をご覧下さい。今後も「森林の健康」をキーワードに研究を続けるつもりです。また、「知的好奇心を持って研究に没頭する」楽しさを、若い世代に伝えていきたいと思っています。さて、女性の人生の選択肢は広がったものの、「仕事か家庭（育児）か選択を」といった固定観念もまだ根深くあります。自身の経験では、仕事も家庭も子供も全部欲張って大丈夫です。育児期間は忙しくなりますが、面白い経験もたくさんできます。忙しければ段取りよく仕事をこなしますので、研究の生産性は落ちません。課題は、病後児や突発的な出張の際などのサポート体制が不十分なことです。幼児期から娘を学会に同行させていましたが、子供の負担が増えるのと親の方もつらくなりますし、小児科医や身内に「子供がかわいそう」と説教されて、反論できないこともありました。このような経緯で、前の職場（森林総合研究所）の構内に、一時預かり保育室の設置を実現させました。体調不良や病後の回復が早い、出張先で預けられるなどの利点があります。研究そのものより育児のサポートの方が、安心して仕事に没頭でき、業績向上にもつながるように思います。



着任教員の紹介

農学研究科 資源生命科学専攻
応用植物学講座 森林資源学研究室



黒田 慶子
(くろだ けいこ)

専門は森林病理学、木の機能解剖学。京都大学博士課程終了、農学博士。森林総合研究所関西支所生物被害研究グループ長、同支所地域研究監、森林学会理事などを経て、2010年12月から神戸大学農学部森林資源学教授。日本学術会議連携会員。

国際シンポジウム "Women in Science and Education"

国際社会をリードする女性研究者たち 女性研究者の養成; ロールモデルの提示



文部科学省科学技術振興調整費女性研究者養成システム改革加速「レボリューション!女性教員養成神戸スタイル」事業の実施に伴い、国際シンポジウムを開催します。

2011 3/23 *wed.* 13:30-17:35 神戸大学百年記念館六甲ホール

講演者 (講演順)

Diana Malpede 氏 (UNESCO 科学政策と持続可能な開発部門専門官)

『Gender issues within the UNESCO Science Policy』

Lourdes J. Cruz 氏 (Philippines Diliman 大学教授 / 2010 年口リアル - ユネスコ女性科学賞受賞)

Milena Papic Obradvic 氏 (Belgrade 大学准教授 / 医学博士)

『Three Mile-Stones of My Biography』

黒田 玲子氏 (東京大学教授 / 国際科学会議副会長 / 第 13 回猿橋賞受賞)

『自然の不思議に魅せられて Fascinated by Nature's Wonder s』

入場料無料・同時通訳・託児サービスあり・懇親会 18:00-19:30 (参加費 1,000円)

参加希望者は、氏名・所属・連絡先・懇談会参加の有無・託児利用の有無を明記の上、お申し込みください。(締切 3月14日)

女子中高生のための関西科学塾2011

理系女子たちがもっと自由に科学を学び、楽しむための「女子中高生のための関西科学塾」の最終回を開催します。

第5回 3月20日(日)〜21日(月・祝)

@ 神戸大学(宿泊・神戸自然の家)

実験、発表会、交流会、賞の授与、閉会式

<http://kagaku-juku2011.jp/>

理系若手女性研究者・研究最前線 2010 開催報告

育成研究員研究発表会

2011年2月24日(木)、六甲台キャンパス百年記念館会議室Aにて標記発表会が開催されました。

若手女性研究者を「育成研究員」として学内経費で雇用し、研究室へ配置し、研究力を向上させて正規雇用への道を開くことを目的とした「育成研究員制度」が始まって4年が経ちました。本研究発表会も4回目を迎え、3名の育成研究員が日頃の研究成果を発表しました。

各人とも30分の持ち時間を目いっぱい使い発表し、質疑応答では、他の育成研究員の指導教員やメンターから活発な質問やコメントが出されました。担当指導教員による研究内容の補足説明によって、発表内容についての理解がさらに深まり、彼女たちの研究の将来性について大きな期待を抱くことができました。また、研究内容の充実だけでなく3年間でプレゼンテーションスキルが格段に上達した育成研究員もあり、「継続は力なり」の言葉を実感しました。本制度は来年度以降も継続します。



中野さん



岡村さん



中馬さん

- 中野美紀** (人間発達環境学研究所人間環境学専攻: 指導教員 蛭名邦禎教授)
『コンピュータシミュレーションによるポリグルタミンたんぱく質の特性解析』
- 岡村千絵子** (医学研究科生理学・細胞生物学講座神経生理学分野: 指導教員 寺島俊雄教授)
『細胞内分子スイッチとしての低分子量 GTPase Rac3 機能』
- 中馬いづみ** (農学研究科生命機能科学専攻植物病理学: 指導教員 土佐幸雄教授)
『イネいもち病菌のゲノム深化と寄生性分化』

「ベビーシッター育児支援事業割引券」配布します!

教職員の育児と就労の両立を支援するために、ベビーシッターサービスを利用する際にお得な「ベビーシッター育児支援事業割引券」の配布を行います。子育て中のお母さん、お父さん方、どうぞご利用ください。

割引券使用対象者
○歳から小学校3年生までの子どもを育てる本学に雇用されている非常勤を営む教職員。(共催組合員及び厚生年金保険被保険者に限る)

割引金額について
ベビーシッターサービス利用時に割引券を提示する事で、利用料金から1700円が割引されます。(1700円以上の利用料金に限る)

※詳細は、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。

分室のご案内

男女共同参画推進室の分室にもお気軽にお立ち寄りください。
場所: 自然科学総合研究棟 2号館 101号室

神戸大学 男女共同参画推進室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
 TEL 078-803-5017 / FAX 078-803-5285 分室 TEL / FAX 078-803-5471
 Email: gnrl-kobestyle@office.kobe-u.ac.jp
 HP: <http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>

